

令和5年7月13日
産業・人権環境常任委員会資料
人権環境部環境企画課

(仮称)宇治市第3次環境保全計画(宇治市地球温暖化対策地域推進計画含む)
の策定について(諮問の報告)

平成25年3月に策定した「宇治市第2次環境保全計画」および「宇治市第2次地球温暖化対策地域推進計画」は、令和5年度末をもって計画期間が終了することから、令和5年7月7日、宇治市環境保全審議会に対して、次期計画「(仮称)宇治市第3次環境保全計画(宇治市地球温暖化対策地域推進計画含む)」の策定について諮問いたしましたことを報告します。

なお、宇治市環境保全審議会に諮問した際の資料を添付しています。

≪添付資料≫

- 1 現行計画の取組み指標の達成状況について・・・資料1へ
- 2 次期計画策定に関する考え方について・・・・・・資料2へ
- 3 市民アンケート・事業者アンケートについて・・・資料3へ
- 4 計画策定スケジュール(予定)

令和5年	7月	市民アンケート・事業者アンケート発送
	9月	第1回専門部会
	10月	第2回専門部会
	11月	第2回宇治市環境保全審議会・第3回専門部会
	12月	第3回宇治市環境保全審議会 産業・人権環境常任委員会へ初案、パブリックコメント実施の報告 パブリックコメント実施
令和6年	2月	第4回宇治市環境保全審議会
	3月	宇治市環境保全審議会から答申(最終案) 産業・人権環境常任委員会へ答申(最終案)、パブリックコメント結果の報告 計画策定

現行計画の取組み指標の達成状況

資料1

基本目標1. 環境に配慮した安全・安心のまち（生活環境の保全）

・さわやかな空気につつまれた暮らしを守る

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2021(R3)年度	
京滋バイパス（福角）大気観測局での大気汚染に関する環境基準の達成状況	100%	現状維持100%	○	100%

・静けさのある暮らしを守る

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2021(R3)年度	
自動車騒音の環境基準の達成状況	69%	増加	○	84.6%

・より美しく安全な川をつくる

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2021(R3)年度	
ダイオキシンに関する環境基準などの達成状況	100%	現状維持100%	○	100%
公共下水道普及率 (下水道の整備率)	77.5%	2013年度までに87.0% 2021年度未完了予定	△	98.4% 2022(R4)年度
公共下水道接続率	80.2%	増加 2013年度までに83.0%	○	89.3% 2022(R4)年度

基本目標2. 豊かな自然とふれあえるまち（自然環境の保全）

・豊かな自然、生物の多様性を守る

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2021(R3)年度	
保全する森林面積	3,377ha	現状維持	△	3,357.2ha

基本目標3. 身近なみどりがうるおう、快適なまち（都市環境の創造）

・だれもが快適に移動できるまちをつくる

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2020(R2)年度	
市内鉄道駅乗降客数	15万人/日 (2008(H20)年度)	増加	×	12万人/日
主要バス停乗降客数	1.2万人/日 (2008 (H20) 年度)	現状維持	×	0.8万人/日
バス路線数	58路線	現状維持	×	48路線

・身近なみどりにふれあえる美しいまちをつくる

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2022(R4)年度	
市街地などにおける緑地面積の割合	24.5%	増加30% 2020年度末	×	23.02%
市民1人あたりの都市公園等の面積	14.01㎡/人	増加20㎡/人 2020年度末	×	15.70㎡/人
宇治市植物公園入園者数	114,527人	増加 130,000人	△	123,541人

基本目標4. 豊かな歴史・文化とふれあえるまち（歴史・文化環境の保全・活用）

・宇治の歴史・文化を守り、活用する。

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2022(R4)年度	
宇治川太閤堤跡の拠点整備進捗率	0.0%	増加 2013年度までに45% 将来100%	○	100%
重要文化的景観地区選定面積	228.5ha	拡大のあと現状維持	×	228.5ha

基本目標5. 持続可能な社会づくりをめざすまち（資源の循環的な利用、地球環境保全）

・3Rをすすめ、循環型社会を築く

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2021(R3)年度	
家庭系ごみ（可燃・不燃） 1人1日あたり平均排出量	528g	減少504g 2018年度末	○	447g
事業系ごみ 1日あたり平均排出量	33.6 t	減少32.6t 2018年度末	○	28.6 t
リサイクル率	24%	増加28% 2018年度末	×	18.6%

基本目標6. 環境問題にとともに取り組むまち（パートナーシップ体制の構築）

・地域の力を活かし、環境保全活動に取り組む

項目	2009 (H21) 年度	将来展望	現況 2022(R4)年度	
環境美化活動の 参加延べ人数	3,400人	増加	×	1,627人

温室効果ガス削減目標

・部門ごとの削減目標量

部門	基準年度	目標年度（目標値）		現況（最新値）	
	1990 (H2)年度	2023(R5)年度		2020(R2)年度	
	万t-co2	万t-co2	%	万t-co2	%
産業部門	47.1	23.9	△ 49.4	34.1	△ 27.6
運輸部門	19.9	18.6	△ 6.5	17.5	△ 12.0
民生業務部門	10.6	11.0	3.3	13.3	25.0
民生家庭部門	14.7	15.7	7.0	19.9	35.7
廃棄物部門	1.0	0.9	△ 12.1	1.1	9.0
計	93.4	70.1	△ 25.0	86.0	△ 7.9

(仮称)宇治市第3次環境保全計画(宇治市地球温暖化対策地域推進計画含む)の策定に関する考え方

1 策定の趣旨

本市は、2013（平成 25）年 3 月に策定した「宇治市第 2 次環境保全計画」及び「宇治市第 2 次地球温暖化対策地域推進計画」に基づき、望ましい環境像である「宇治の豊かな「歴史・文化」と「自然」を守り育て、将来にわたって安心して暮らせる「ふるさと宇治」の実現を目指し、幅広く環境施策に取り組んできました。

計画策定から約 10 年を経て、気候危機の深刻化、生物多様性の損失、海洋プラスチックごみの増加などが地球規模での新たな課題として認識されています。とりわけ、気候変動問題は最も重要な環境課題の一つとされており、国際社会では、2050 年までのカーボンニュートラルを目標とする動きが広がっています。本市においても、2022（令和 4）年 3 月に「市民と築くゼロカーボンのまち宣言」を行い、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言したところです。

こうした現状を踏まえ、次期計画は、将来にわたって持続可能な脱炭素社会の実現に向け、総合的な環境施策に取り組むため、環境保全計画及び地球温暖化対策地域推進計画の 2 計画を統合し、より効果的な計画推進を目指すこととします。

2 宇治市環境保全計画の見直しの要点

- (1) 国内外の社会情勢の変化や現況の課題を踏まえた計画とします。
- (2) 環境保全計画と地球温暖化対策地域推進計画を統合した計画とします。
- (3) 持続可能な社会を目指す計画とします。

3 次期計画の施策体系

- 1 地球温暖化対策（気候変動適応策を含む）
- 2 資源の循環
- 3 生活環境の保全
- 4 自然・都市・歴史文化環境の共生
- 5 横断的・総合的な施策

4 次期計画の計画期間等について

次期計画の計画期間は、2024（令和 6）年度から 2033（令和 15）年度の 10 年間とします。

また、社会情勢の変化や計画の進捗状況を踏まえ、2029（令和 11）年度に中間見直しを行います。地球温暖化対策については、国との整合を図り、基準年度を 2013（平成 25）年度、目標年度を 2030（令和 12）年度とし、長期目標を 2050（令和 32）年に設定します。

5 計画策定時期

令和 6 年 3 月（予定）

宇治市の環境に関する市民アンケート調査

— ご協力をお願い —

平素は、宇治市の環境行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、環境全般に関する目標や施策の方向性を示す(仮称)宇治市第3次環境保全計画(温暖化対策含)の策定を予定しております。

そこで、環境に関する市民の皆様のご要望・ご意見をお聞きし、計画策定の参考とするため、市民アンケート調査を実施することいたしました。

この調査では、住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の市民の皆様3,000人に調査票をお送りしています。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の目的・趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年7月

宇治市長 松村 淳子

アンケートについて

- 調査票は、原則として封筒の宛名のご本人がご記入ください。ただし、ご本人が長期不在やご病気などで記入できない場合は、18歳以上のご家族の方がご記入ください。
- 設問は、番号に○をつけるものと、記入いただくものがあります。番号に○をつける設問については、あなたの考えに最も近いものに○をつけてください。
- ご回答いただいた調査内容については、統計的に処理をし、調査の目的以外には使用しません。また、個人名や内容が明らかになることは一切ありません。

調査票の返送について

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、

令和 5年 8月 10日 (木) までに投函してください。

返信用封筒は、受取人払いのため切手を貼る必要はありません。

また、無記名方式のため、住所・氏名の記入は不要です。

このアンケートはWEB上でもご回答いただけます。

下記のURLまたはQRコードを参照、ご回答ください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1687220822375>



◆お問い合わせ先

宇治市人権環境部 環境企画課 地球温暖化対策係(担当:齋藤・安田)

TEL:0774-20-8726 FAX:0774-21-0423

I. あなた自身のことについておたずねします。

問1 どの年齢層に該当しますか。

1	20歳未満	2	20～29歳	3	30～39歳	4	40～49歳
5	50～59歳	6	60～69歳	7	70～79歳	8	80歳以上

問2 今住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。

1	これからも住み続けたい	2	市内の他の場所へ移りたい
3	市外に移りたい	4	どちらともいえない

問3 現在の宇治市の生活環境に満足していますか。

1	満足している	2	やや満足している	3	どちらでもない
4	やや不満である	5	不満である		

II. 宇治市の環境についておたずねします。

問4 市では、計画に基づいて、以下の項目ごとに環境保全に取り組んでいます。「①現在の満足度」と「②今後の重要度」を評価したとき、あなたの考えに近いものはどれですか。また、1～12のうちあなたが最も関心のある項目はどれですか。(1つに○)

	項目	①現在の満足度				②今後の重要度				関心がある
		満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	ではない	あまり重要ではない	
生活環境	1 さわやかな空気につつまれた暮らしの保全 大気汚染の防止・改善	1	2	3	4	1	2	3	4	
	2 静けさのある暮らしの保全 騒音・振動対策の実施	1	2	3	4	1	2	3	4	
	3 美しく安全な川の保全 下水道、合併浄化槽への転換促進	1	2	3	4	1	2	3	4	
自然環境	4 豊かな自然、生物の多様性の保全	1	2	3	4	1	2	3	4	
	5 豊かな自然とふれあう場をつくる 森林公園や水辺空間の整備	1	2	3	4	1	2	3	4	
環都市	6 身近なみどりがうるおう快適なまちの整備 緑地整備、公共交通機関の利用促進	1	2	3	4	1	2	3	4	
・歴史文化	7 宇治の歴史・文化の保護と継承 歴史・文化遺産の保護・継承と地域の景観保全	1	2	3	4	1	2	3	4	

項目		満足	やや満足	やや不満	不満	重要	やや重要	あまり重要ではない	でない	重要	関心がある
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
・地球環境 資源循環	8 4R【リフューズ(断る)、リデュース(出さない)、リユース(再生)、リサイクル(再資源化)】の推進と循環型社会の構築	1	2	3	4	1	2	3	4		
	9 省エネ推進と再エネの利用促進	1	2	3	4	1	2	3	4		
	10 地球温暖化防止活動の推進	1	2	3	4	1	2	3	4		
・パートナーシップ	11 子どもたちの環境意識の育成 環境について学ぶ機会の創出	1	2	3	4	1	2	3	4		
	12 環境パートナーシップへの参加と支援 市民、事業者、市協働の地球温暖化対策の推進	1	2	3	4	1	2	3	4		

問5 下記項目のうち、宇治市の環境をさらに良くしていくためには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

生活環境	1 次世代自動車※1の普及・啓発を行う
	2 法律や条例に基づき事業所等に騒音・振動基準の順守を指導する
	3 生活排水や事業所等の汚染物質の排出削減について啓発を行う
自然環境	4 農地・茶園・森林の保全、振興を図る
	5 特定外来生物に関する注意事項について情報提供を行う
	6 アクトパル宇治や太陽が丘などを活用した自然と身近にふれあう活動を行う
都市環境	7 歩道のバリアフリー化など、快適な歩行空間を整備する
	8 環境美化に関する啓発や活動を実施する
	9 イベントなどを通じた緑化啓発を行う
・歴史文化	10 不法駐輪対策やポイ捨て防止など、マナーの向上について啓発を行う
	11 歴史・観光資源を活用して、宇治の歴史・文化を発信する
	12 重要な景観を指定し、維持・管理する
・地球環境 資源循環	13 ごみの排出抑制に関する啓発を行う
	14 市民や事業者の省エネに向けた支援を推進する
	15 宇治市域で発生する温室効果ガスの削減に取り組む
・パートナーシップ	16 宇治環境フェスタ等のイベントで体験学習会を推進する
	17 市民・事業者・市が協働して温室効果ガス排出削減に取り組む
18 その他()	

※1:(プラグイン)ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車など

問6 宇治市の環境を守ることに、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。

- 1 生活が不便になっても環境を守ることが大切である
- 2 環境を守ることが大切だが、なるべく生活が不便にならないほうがよい
- 3 環境を守ることが大切だが、生活が不便になるのは困る
- 4 環境を守ることより便利な生活が大切
- 5 わからない

Ⅲ. 地球温暖化対策に関しておたずねします。

問7 地球温暖化問題について、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 最も重要な環境問題である →問8へ | 2 重要な環境問題のひとつである →問8へ |
| 3 あまり重要だとは思わない →問9へ | 4 全く重要だとは思わない →問9へ |
| 5 よく知らない →問10へ | 6 わからない →問10へ |

問8 問7で「1 最も重要な環境問題である」「2 重要な環境問題のひとつである」を選んだ方のみお答えください。地球温暖化防止のためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで○)

- 1 一人ひとりがライフスタイルを見直し省エネなど日常生活でできる温暖化対策を行う
- 2 太陽光や風力、バイオマスなどの再生可能エネルギーの利用を進める
- 3 高効率な省エネ機器の普及など省エネ化を進める
- 4 マイカーだけに頼らない移動しやすい環境整備を進める
- 5 4R(断る、出さない、再生、再資源化)を推進する
- 6 森林整備や緑化を進める
- 7 地球温暖化についての情報を広く発信する
- 8 地球温暖化について学習する機会を増やす
- 9 その他 ()

問9 問7で「3 あまり重要だとは思わない」「4 全く重要だとは思わない」を選んだ方のみお答えください。その理由として最も近いものはどれですか。

- 1 地球温暖化問題のほかに、もっと重要な環境問題がある
- 2 地球温暖化が進んでいるという実感がない
- 3 個人で地球温暖化対策を進めても、効果があるとは思えない
- 4 地球温暖化対策は、国や大規模事業者などが取り組めばよい
- 5 その他 ()

問10 自宅への省エネ設備等の導入状況について、あてはまるものはどれですか。

	導入済	導入予定	興味がある	導入しない	わからない
1 太陽光発電システム	1	2	3	4	5
2 蓄電池	1	2	3	4	5
3 太陽熱利用(温水器等)	1	2	3	4	5
4 省エネナビ ^{※1} ・HEMS等 ^{※2}	1	2	3	4	5
5 燃料電池システム(例:エネファーム)	1	2	3	4	5
6 ヒートポンプ給湯器(例:エコキュート)	1	2	3	4	5
7 LED照明	1	2	3	4	5
8 断熱窓(ペアガラス、二重サッシ等)	1	2	3	4	5
9 ペレットストーブ ^{※3}	1	2	3	4	5
10 ZEH(ゼッチ) ^{※4}	1	2	3	4	5
11 次世代自動車	1	2	3	4	5
12 電動バイク、電動アシスト自転車	1	2	3	4	5
13 生ごみ処理機・生ごみ堆肥化容器	1	2	3	4	5
14 雨水タンク	1	2	3	4	5

※1:家庭の電気使用量をリアルタイムで表示する機械

※2:家庭の電気やガス、水道の消費量を管理するシステム

※3:廃材、おがくずなどを成形したもの(ペレット)を燃料に使用したストーブ

※4:ネット・ゼロ・エネルギーハウスの略。高断熱、高効率機器やHEMSによる省エネ、太陽光発電等による創エネを組み合わせ、エネルギー収支ゼロにする家

問11 省エネ設備を導入する際、あなたが重視するものはどれですか。(3つまで○)

1 初期費用	2 投資回収年数	3 CO2削減効果
4 省エネ性の向上・節電効果	5 停電時の発電能力	6 話題性
7 エネルギー消費量の見える化	8 設置に必要なスペース	9 光熱水費の削減額

問12 あなたのご家庭での状況に最も近いものはどれですか。

行動内容	取り組んでいる	今後取り組みたい	取り組みたいができない	取り組みつもりはない	わからない
1 マイカーの使用を控えて、自転車や公共交通機関を利用する	1	2	3	4	5
2 エコドライブに努める	1	2	3	4	5
3 家のまわりに樹木や草花を植える	1	2	3	4	5
4 緑のカーテンを設置する	1	2	3	4	5

行 動 内 容	取り組んでいる	今後取り組みたい	取り組みたい ができない	取り組む つもりはない	わからない
5 地域の美化活動に参加する	1	2	3	4	5
6 ペットボトルよりマイボトルを使う	1	2	3	4	5
7 プラスチック製品の使用を控える	1	2	3	4	5
8 過剰な包装やレジ袋を断る	1	2	3	4	5
9 ごみを減量し、適切に分別する	1	2	3	4	5
10 生ごみを捨てる際にしっかり水を切る	1	2	3	4	5
11 省エネ家電を購入する	1	2	3	4	5
12 使わない家電製品は主電源を切るかコンセントを抜く	1	2	3	4	5
13 冷暖房の使用時間や設定温度を適切にする (夏は28℃、冬は20℃)	1	2	3	4	5
14 冷暖房の使用を減らせる服装をする	1	2	3	4	5
15 LED照明を利用する	1	2	3	4	5
16 照明はこまめに消す	1	2	3	4	5
17 部屋を断熱する	1	2	3	4	5
18 冷蔵庫に物を詰めすぎない、むやみに開けない	1	2	3	4	5
19 電子レンジを活用するなどして、調理時間を短縮する	1	2	3	4	5
20 風呂に入るとき、時間をあけずに入る	1	2	3	4	5
21 シャワーは流しっぱなしにしない	1	2	3	4	5
22 車の買い替えのときは次世代自動車を購入する	1	2	3	4	5
23 必要のない物は買わない	1	2	3	4	5
24 地元産の食材を購入する	1	2	3	4	5
25 食品ロスを減らす	1	2	3	4	5
26 地球温暖化対策、省エネ等についての講習会に参加する	1	2	3	4	5
27 そのほかに関心していることがあれば記入してください					

問13 宇治市が行っている次の事業などを知っていますか。(該当項目すべてに○)

事業等	知っている	名称のみ知っている	知らない
1 自立型再生可能エネルギー導入事業費補助事業(太陽光発電と蓄電設備設置補助金)	1	2	3
2 宇治市雨水タンク設置事業費補助事業	1	2	3
3 ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進事業(ZEHの新築・改修費用補助金)	1	2	3
4 環境管理制度認証登録支援事業(KES審査登録経費補助)	1	2	3
5 エコ・アクション推進事業(エコ・アクション・ポイント) ^{※1}	1	2	3
6 環境フェスタ	1	2	3
7 宇治市地球温暖化対策地域推進パートナーシップ会議(ecoット宇治)	1	2	3
8 海外リユース事業	1	2	3
9 ドライブスルーdeリサイクル	1	2	3
10 制服のリユース事業	1	2	3
11 まちかどふれあい花だん推進事業	1	2	3
12 みどりのボランティア推進事業	1	2	3
13 山城マルシェ	1	2	3
14 スケルトンパッカー車や絵本を活用した環境教育	1	2	3
15 府内産木材の活用	1	2	3

※1:環境にやさしい行動(エコ・アクション)を行うことでポイントが貯まり、様々な商品と交換可能なポイントアプリ。

問14 宇治市では、令和4年3月25日に『市民と築くゼロカーボンのまち宣言～「安全・安心に住み続けられるまち」を目指して～』を表明し、国際社会の一員として「ゼロカーボンシティ」に向けた取り組みを進めています。宇治市が上記の宣言を表明していることを知っていましたか。

1 知っている	2 内容は知らない	3 知らない
---------	-----------	--------

問15 宇治市の環境政策全般について、ご意見・ご要望をお書きください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。



市民と築くゼロカーボンのまち宣言

～「安全・安心に住み続けられるまち」を目指して～

私たちのまち宇治は千年の昔から平安貴族の別業の地として、また、恵まれた自然環境の中、宇治茶の生産地として、大地、川、風などと密接に関わりながら、先人たちによってその恵み豊かな自然と歴史文化が大切に守られてきました。今、私たちはそのかけがえのない財産を未来に引き継いでいく責務を有しています。

近年、地球温暖化が原因と考えられる極端な気候変動の影響により、各地で猛暑、豪雪、台風の大型化や集中豪雨など、自然災害は激甚化の一途をたどっており、私たちの生命や暮らしを脅かす深刻な事態となっています。

こうした状況の中、2015年に合意された「パリ協定」、並びに2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の報告書では、「平均気温上昇を産業革命前から1.5度未満に抑えるには、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする必要がある」などの見解が示され、2021年開催されたCOP26において、国際的な合意として強化されました。

私たちは、国際社会の一員として、また、「宇治の豊かな『歴史・文化』と『自然』を守り育て、将来にわたって安心して暮らせる『ふるさと宇治』」を築くため、2050年までに宇治市での温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に向けて取り組むことをここに宣言し、宇治市民・事業者の皆さまとともに、その実現へ向け積極的な取組みを推進してまいります。

令和4年3月25日
(2022年)

宇治市長 **松村 淳子**

参考：『市民と築くゼロカーボンのまち宣言～「安全・安心に住み続けられるまち」を目指して～』

宇治市の環境に関する事業者アンケート調査

— ご協力をお願い —

平素は、宇治市の環境行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、環境全般に関する目標や施策の方向性を示す（仮称）宇治市第3次環境保全計画（温暖化対策含）の策定を予定しております。

そこで、環境に関する事業者の皆様のご要望・ご意見をお聞きし、計画策定の参考とするため、事業者アンケート調査を実施することといたしました。

この調査では、市内の事業者を対象として無作為抽出した500の事業所に調査票をお送りしています。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の目的・趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年7月

宇治市長 松村 淳子

アンケートについて

- ご回答いただいた調査内容については、統計的に処理をし、調査の目的以外には使用しません。また、事業所名や内容が明らかになることは一切ありません。
- 貴事業所が支店・支所である場合は、支店・支所単位でお答えください。
- 設問は、番号に○をつけるものと、記入いただくものがあります。番号に○をつける設問については、貴事業所の考えに最も近いものに○をつけてください。

調査票の返送について

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、

令和 5年 8月 10日（木）までに投函してください。

返信用封筒は、受取人払いのため切手を貼る必要はありません。

また、無記名方式のため、住所・氏名の記入は不要です。

このアンケートはWEB上でもご回答いただけます。

下記のURLまたはQRコードを参照、ご回答ください。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1686815330580>



◆お問い合わせ先

宇治市人権環境部 環境企画課 地球温暖化対策係（担当：齋藤・安田）

TEL:0774-20-8726 FAX:0774-21-0423

I 貴事業所についておたずねします。

問1 貴事業所の業種はどれに該当しますか。(1つに○)

1 農林業	2 建設業	3 製造業
4 電気・ガス・熱供給・水道業	5 情報通信業	6 運輸業
7 卸売・小売業	8 金融・保険業	9 不動産業
10 飲食店・宿泊業	11 教育・学習支援業	12 医療・福祉関係
13 その他サービス業		
14 その他 ()		

問2 貴事業所の資本金の額または出資金の額はどのくらいですか。(1つに○)

1 1,000万円以下	2 1,000万円超2,000万円以下
3 2,000万円超5,000万円以下	4 5,000万円超1億円以下
5 1億円超3億円以下	6 3億円超

問3 貴事業所の従業員の数をご記入ください。(1つに○)

1 5人以下	2 6人以上～10人以下	3 11人以上～20人以下
4 21人以上～30人以下	5 31人以上～50人以下	6 51人以上～100人以下
7 101人以上～200人以下	8 201人以上～300人以下	9 301人以上

(契約社員や派遣社員、パートの方などは、延べ就労時間8時間で1人としてください。)

II 宇治市域の環境保全への取組みについておたずねします。

問4 貴事業所では下記の取組みを実施していますか。また、取り組む予定はありますか。
(1つに○)

《取組み項目》	で取 いり る組 ん	る予 取 定 り で組 あ む	組今 み後 た取 い り	難こ 取 と り は組 困 む	該 当 な し
【環境保全全般に関する取組み】					
1 排水や排ガスの処理、騒音発生防止などに取り組む	1	2	3	4	5
2 事業活動の中で生物多様性の保全に配慮する	1	2	3	4	5
3 自然景観・文化的景観を損なわないよう配慮する	1	2	3	4	5
4 地域の伝統行事などに支援・協力を行う	1	2	3	4	5
5 森林整備に対し支援を行う	1	2	3	4	5
6 地域の木材、農産物などを利用する	1	2	3	4	5

《取り組み項目》	で取 いり る組 ん	る予 取 定 り で組 あ む	組今 み後 た取 い り	難こ 取 と り は 組 む 困 む	該 当 な し
7 再生紙やリサイクル製品などを使用する	1	2	3	4	5
8 ペーパーレス化を図る	1	2	3	4	5
9 4R活動に努める	1	2	3	4	5
10 梱包の簡素化に努める	1	2	3	4	5
【省エネ・地球温暖化防止に関する取り組み】					
11 設備機器や生産ラインなどを見直し、省エネに努める	1	2	3	4	5
12 従業員の省エネ行動を励行する	1	2	3	4	5
13 機器等は省エネ型のものを購入する	1	2	3	4	5
14 冷暖房を適切な設定温度にする	1	2	3	4	5
15 昼休みの消灯や不要な場所の消灯を行う	1	2	3	4	5
16 パソコンやコピー機等の待機電力を減らす	1	2	3	4	5
17 出張時、相乗りや公共交通機関の利用を励行する	1	2	3	4	5
18 車両の使用実態に応じて、台数の見直しを行う	1	2	3	4	5
19 運転の際はエコドライブを励行する	1	2	3	4	5
20 緑のカーテン設置や事業所の緑化に努める	1	2	3	4	5
【環境経営への取り組み】					
21 環境に関する経営方針や行動計画の作成・公表する	1	2	3	4	5
22 事業所内に環境担当者を配置する	1	2	3	4	5
23 環境講座などに積極的に参加する	1	2	3	4	5
24 従業員への環境教育を実施する	1	2	3	4	5
25 環境に関する取り組みをHP等で公開する	1	2	3	4	5

問5 問4でお答えいただいた以外で、貴事業所で環境保全や地球温暖化に関して積極的に取り組んでおられることがあれば記入してください。

(具体的に記入してください)

問6 貴事業所で省エネなどの環境保全について取り組む上で、最も支障となることは次のどれですか。(1つまで○)

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 設備投資などのコストがかかる | 2 取り組んだ成果がわかりづらい |
| 3 他に優先しなければならないことがある | 4 従業員の協力が得にくい |
| 5 何に取り組めばよいか分からない | 6 支障はない |
| 7 その他 () | |

問7 省エネや環境保全のために、貴事業所が行政に特に期待している施策は何ですか。(1つまで○)

- | |
|----------------------------|
| 1 助成・融資制度 |
| 2 情報提供(セミナー、SNS、HP等) |
| 3 省エネ、温暖化対策等に関するアドバイス、相談窓口 |
| 4 義務、規制の強化 |
| 5 同業他社の効果的な対策例の紹介 |
| 6 表彰、認証制度 |
| 7 その他(具体的に記入してください)
() |

Ⅲ 地球温暖化防止対策についておたずねします。

問8 地球温暖化防止のためには、事業者としてどのような取り組みが必要だとお考えですか。該当する項目に○をつけてください。(3つまで○)

- | |
|---|
| 1 脱炭素型経営への転換 |
| 2 再生可能エネルギーの積極的な導入・利用 |
| 3 省エネ性能の高い設備・機器の導入・利用 |
| 4 徹底的なエネルギー管理の実施 |
| 5 ZEBなど建築物の省エネ化 |
| 6 業種間連携省エネの取組促進 |
| 7 エネルギーの地産地消 |
| 8 サーキュラーエコノミー ^{※1} への移行 |
| 9 環境負荷の低減に寄与する製品・サービスの提供 |
| 10 製品・サービスによる温室効果ガス削減に関連する情報の提供 |
| 11 サプライチェーン及びライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量等の把握 |
| 12 従業員への環境教育 |
| 13 国及び地方公共団体の施策への協力 |
| 14 カーボンオフセット ^{※2} に取組み、排出した温室効果ガスを相殺 |
| 15 その他 () |

※1 循環型経済。資源・製品の価値の最大化、資源消費の最小化、廃棄物の発生抑止等を目指すもの

※2 温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせる

問9 貴事業所での省エネ・再エネ設備等の導入状況にあてはまるものはどれですか。(1つに○)

	導入済み	導入予定	関心はある	導入は困難
【省エネや再エネを考慮した設備等】				
1 太陽光発電システム	1	2	3	4
2 蓄電設備	1	2	3	4
3 太陽熱利用システム	1	2	3	4
4 コージェネレーションシステム	1	2	3	4
5 高性能ボイラー	1	2	3	4
6 高効率熱源機	1	2	3	4
7 高効率空調機	1	2	3	4
8 高効率給湯器	1	2	3	4
9 BEMS ^{※3} や省エネナビ ^{※4} などの エネルギー管理システム	1	2	3	4
10 LED照明	1	2	3	4
11 断熱材・ペアガラス	1	2	3	4
12 屋上緑化・壁面緑化	1	2	3	4
13 次世代自動車 ^{※5}	1	2	3	4
14 生ごみ処理機・生ごみ堆肥化装置	1	2	3	4
15 再エネを活用した電力の導入	1	2	3	4
16 その他 ()	1	2	3	4
【環境マネジメントシステム】				
17 ISO14001 ^{※6}	1	2	3	4
18 エコアクション21 ^{※7}	1	2	3	4
19 KES ^{※8}	1	2	3	4
20 その他 ()	1	2	3	4

※3：ビルエネルギーマネジメントシステム。ITの活用により、エネルギーの使用状況をリアルタイムに表示し
また室内状況に対応して照明・空調などの最適な運転を行うエネルギー需要管理システム

※4：現在のエネルギーの使用状況を量や金額でリアルタイムに表示し、利用者自身が決めた目標値と比較しながら見せる機器

※5：（プラグイン）ハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車など

※6：国際標準化機構（ISO）が発行した環境マネジメントシステムに関する国際規格

※7：環境省が策定した環境配慮活動を推進するための認証・登録制度

※8：NPO法人KES環境機構が実施している、中小企業なども導入しやすい環境マネジメント規格
市では新たにKESを認証取得した場合の補助制度があります

問10 貴事業所における温室効果ガス排出量の把握状況をお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 把握し、公表している | 2 把握しているが、公表していない |
| 3 把握していない →問11へ | |

問11 問10で「3 把握していない」と回答された方におたずねします。温室効果ガス排出量を把握できない要因についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1 知識を持つ社員がいない | |
| 2 事業で利用しているエネルギー消費量を把握していない | |
| 3 必要性がない | |
| 4 その他 () | |

問12 貴事業所における温室効果ガス排出量の削減目標についてお答えください。(1つに○)

- | |
|--------------------------|
| 1 削減目標を設定し、公表している |
| 2 削減目標を設定しているが、公表していない |
| 3 削減目標の設定を検討している |
| 4 削減目標の設定・公表について、予定していない |

問13 貴事業所において取引先から温室効果ガスの削減や目標設定を要求された事例についておたずねします。(1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 求められたことがある → 問14へ | 2 求められたことはない → 問15へ |
|---------------------|---------------------|

問14 問13で「1 求められたことがある」と回答された方におたずねします。求められた内容について下記に記入してください。

具体的に記入してください

問15 エコ・アクション・ポイント^{※9}を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|---------|--------------------|
| 1 知っている | 2 聞いたことはあるが内容は知らない |
| 3 知らない | |

※9 環境省が推進する全国共通の環境ポイントシステム
環境に配慮した商品・サービスなどに事業者からポイントを付与することにより、会員に還元することができる。

問16 事業所としてエコ・アクション・ポイントを活用したいと考えていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 既に活用している →問17へ | 2 活用したいと考えている→問17へ |
| 3 検討している →問17へ | 4 活用する予定はない |
| 5 分からない | |

問17 問16で「1 既に活用している」「2 活用したいと考えている」「3 検討している」とお答えの方におたずねします。どのように活用をされているか、若しくは活用したいと考えておられるか具体的にお書きください。

問18 宇治市の環境政策全般について、ご意見・ご要望をお書きください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。



市民と築くゼロカーボンのまち宣言

～「安全・安心に住み続けられるまち」を目指して～

私たちのまち宇治は千年の昔から平安貴族の別業の地として、また、恵まれた自然環境の中、宇治茶の生産地として、大地、川、風などと密接に関わりながら、先人たちによってその恵み豊かな自然と歴史文化が大切に守られてきました。今、私たちはそのかけがえのない財産を未来に引き継いでいく責務を有しています。

近年、地球温暖化が原因と考えられる極端な気候変動の影響により、各地で猛暑、豪雪、台風の大型化や集中豪雨など、自然災害は激甚化の一途をたどっており、私たちの生命や暮らしを脅かす深刻な事態となっています。

こうした状況の中、2015年に合意された「パリ協定」、並びに2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の報告書では、「平均気温上昇を産業革命前から1.5度未満に抑えるには、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする必要がある」などの見解が示され、2021年開催されたCOP26において、国際的な合意として強化されました。

私たちは、国際社会の一員として、また、「宇治の豊かな『歴史・文化』と『自然』を守り育て、将来にわたって安心して暮らせる『ふるさと宇治』」を築くため、2050年までに宇治市での温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に向けて取り組むことをここに宣言し、宇治市民・事業者の皆さまとともに、その実現へ向け積極的な取り組みを推進してまいります。

令和4年3月25日
(2022年)

宇治市長 **松村 淳子**

参考：『市民と築くゼロカーボンのまち宣言～「安全・安心に住み続けられるまち」を目指して～』